

## 第25回宇宙政策委員会 議事要旨

1. 日時：平成26年6月26日（木） 13:00-14:15

2. 場所：内閣府宇宙戦略室大会議室

3. 出席者

(1) 委員

葛西委員長、松井委員長代理、青木委員、中須賀委員、松本委員、山川委員、山崎委員

(2) 政府側

山本内閣府特命担当大臣（宇宙政策）、阪本内閣府審議官、西本宇宙戦略室長、中村宇宙戦略室審議官、頓宮宇宙戦略室参事官、深井宇宙戦略室参事官

4. 議事要旨

冒頭、山本大臣から以下のような挨拶があった。

山本大臣：

- ・前回（5月26日）の第24回宇宙政策委員会において、「平成27年度宇宙開発利用に関する戦略的予算配分方針」をとりまとめていただいた。同方針は、6月3日付で、私の名前（山本大臣名）で関係大臣に通知した。
- ・一昨日（6月24日）には、「日本再興戦略 改訂2014」及び「経済財政運営と改革の基本方針2014」（骨太の方針）が閣議決定され、宇宙に関する記載も盛り込まれた。
- ・本日、新設される「基本政策部会」において、「宇宙を利用した安全保障」や「宇宙インフラの中長期ビジョン」等について御議論頂き、夏頃目途に中間整理、年内目途に取りまとめをお願いしたい。

(1) 宇宙政策委員会の今後の検討体制について

宇宙政策委員会の今後の検討体制について、資料1及び資料2に基づいて事務局から説明を行い、審議を行った。審議の結果、基本政策部会を新設することとなった。主な意見は以下の通り。

○他の部会同様、基本政策部会は宇宙政策委員会での議論のためのたたき台を作る場である。

○基本政策部会の中間整理結果については、平成27年度戦略的予算配分方針のフォローアップにも活用できるものとすべき。

(2) 国際宇宙ステーション及び国際宇宙探査について

宇宙開発利用部会 国際宇宙ステーション・国際宇宙探査小委員会における審議状況について、資料3及び参考資料に基づいて文部科学省から報告を行った。主な意見は以下の通り

○今後の国際宇宙探査の在り方については、その目標を月にするのか火星にするのに関わらず、我が国の国益の観点から何を達成するのかを、より明確化していく必要があり、宇宙政策委員会でも議論していくべきである。

以上